

適用規格					
定格	使用温度範囲	-40℃ ~ +85℃ (95%RH MAX)	保存温度範囲	-40℃ ~ +85℃ (95%RH MAX)	
	電力	50/√f W 以下 [f:GHz]	特性インピーダンス	50Ω (0 ~ 26.5 GHz)	
	特殊性	—	適合ケーブル	—	
性能					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗 Δ	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コネクタ 8 mΩ以下 外部コネクタ 8 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 500Vで測定する。	5000 MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC1000Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	電圧定在波比	周波数 0 ~ 26.5 GHzにて測定する。	VSWR 1.25 以下 (0~12.4GHz) VSWR 1.3 以下 (12.4~18GHz) VSWR 1.4 以下 (18~26.5GHz)	○	○
	挿入損失	周波数 ~ GHzにて測定する。	dB以下	—	—
機械的性能	単体挿抜力	の鋼製ピンで測定する。	差込力 N以下	—	—
	総合挿抜力		適合コネクタで測定する。	引抜力 N以上	—
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。	差込力 N以下 引抜力 N以上	—	—
	耐振性	周波数 10 ~ 2000 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 196 m/s ² で 3 軸方向各 4時間 試験する。	① 接触抵抗: 中心コネクタ 12 mΩ以下 外部コネクタ 12 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 1960 m/s ² , 持続時間 6 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	—
ケーブルクランプ部の引っ張り強度	N以下の引張力をケーブル軸に加える。	① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ部の破損がないこと。	—	—	
環境的性能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 +25 ~ +65 °C, 湿度 90 ~ 98 %中に 10 サイクル(240 時間) 放置する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -40 → — → +85 → — °C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分 を 5 サイクル試験する。	② 絶縁抵抗: 100 MΩ以上(高湿時) ③ 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上(乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
△ △の数		訂正記事	設計	検図	年月日
1 2		DIS-D-00001321	MH. OGUSU	KY. SHIMIZU	16.07.08
備考			承認	検図	担当
RoHS適合品			承認	KY. SHIMIZU	15.12.08
電圧定在波比 (VSWR) は, HRMJ-SMA (R) P (CL-323-0035-0-00) と組合せて測定。			検図	KY. SHIMIZU	15.12.08
試験規格の記載のない試験方法は IEC 60512 (JIS C 5402) を適用している。			担当	TO. KATAYAMA	15.12.08
			製図	MH. OGUSU	15.12.08
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC-366798-00-00	
HRS	製品規格表		製品名	HRMP-SMA (R) J	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL323-0036-0-00	Δ 1/1